RESPECT

Revitalizing and Enriching Society through
Pluralism, Equity, and Cultural Transformation

OSAKA UNIVERSITY

Institute for Academic Initiatives

RESPECT－他者への敬意－が創造する、「新しい多文化共生社会」

大阪大学 未来共生イノベーター博士課程プログラム

大阪大学　博士課程教育リーディングプログラム合同説明会

（平成26年10月）

解決すべき課題

- 日本と世界におけるマイノリティ問題への対応
- 紛争解決・和解・平和構築の促進
- 災害などの危機における多言語・多文化対応
- グローバルな健康医療・公衆衛生分野の革新
- 多文化配慮のウェルネス重視のまちづくり推進

RESPECT
Revitalizing and Enriching Society through Pluralism, Equity, and Cultural Transformation

RESPECTとは

本プログラムの通称: RESPECTプロジェクト

- Revitalizing and Enriching Society

  through Pluralism, Equity and Cultural Transformation

グローバル化の進む世界のなか、俯瞰的な観点（文化的+社会的多様性）と他者に対する深い理解と敬意にもとづく、独創的な共生モデルを具体的に創案・実施できるイノベーティブなリーダー人材を育成します。

RESPECT

Revitalizing and Enriching Society through Pluralism, Equity, and Cultural Transformation

未来共生の実現

RESPECTを通じて、
未来共生の実現

第1モデル

A+B→A

同化主義

第2モデル

A+B→A+B

統合主義
（＝従来の多文化共生）

第3モデル

A+B→A′+B′+α

私たちの考える未来共生
（創造的共生と社会的包摂）

・認め合う共生
・助け合う共生
・高め合う共生

RESPECT
Revitalizing and Enriching Society through Pluralism, Equity, and Cultural Transformation

養成すべきリーダー像：多文化コンピテンシーを持つ人材

多言語リテラシー

複数の言語の習得や、多言語ニーズに関する感性を磨く。

フィールドリテラシー

現場の人々とラポールを形成し、共同で実地体験を蓄積する。

グローバルリテラシー

グローバル市民としての知識・資質・問題意識・倫理観を養う。

調査リテラシー

多角的なデータや情報の収集・分析・評価の手法を習得する。

政策リテラシー

社会の現実を政策的視点から理解し、建設的な改革案を提示する。

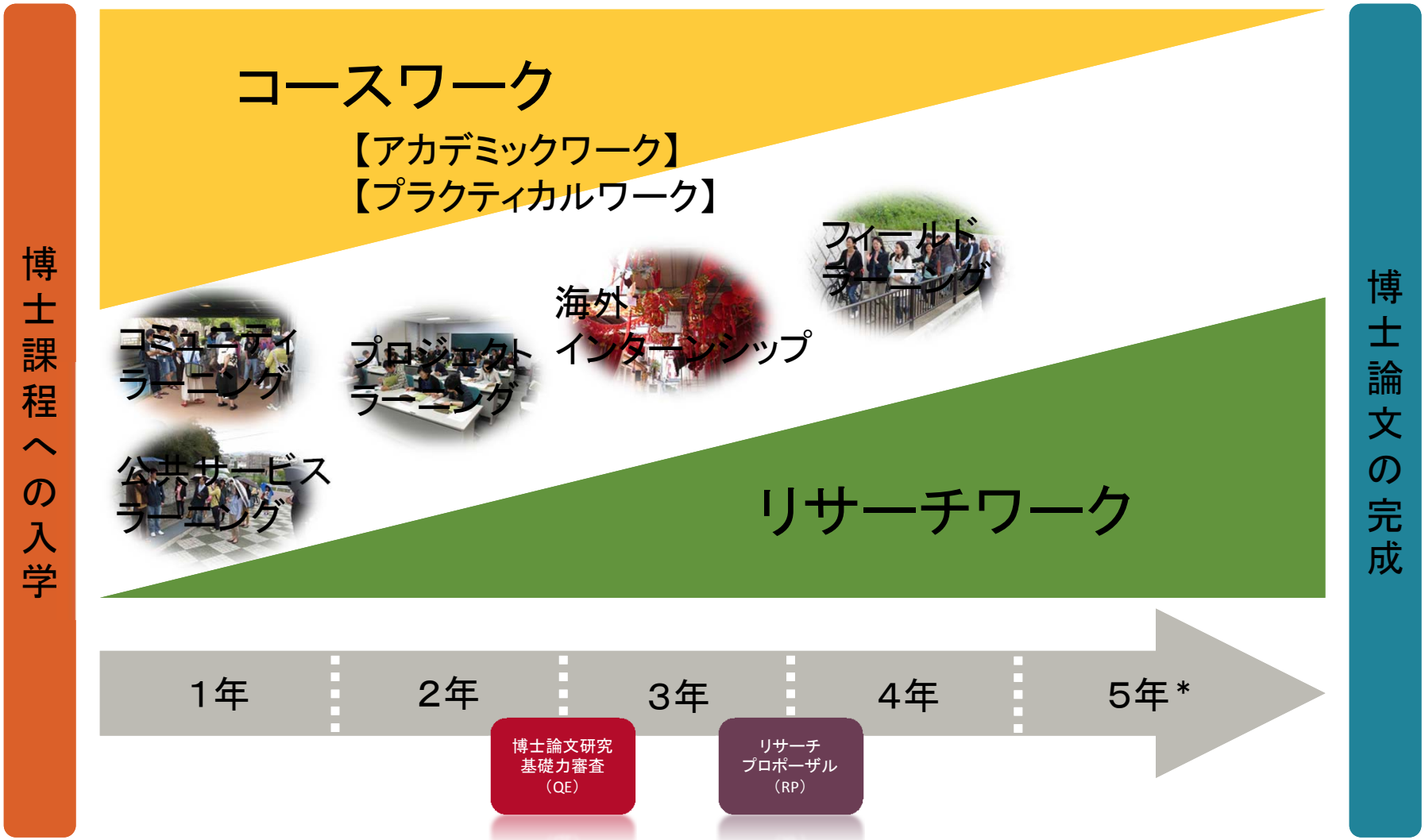
コミュニケーションリテラシー

利害や立場の異なる人々をつなぐ回路を創出する。

- 多文化共生社会の推進のために、6つのリテラシーからなる「多文化コンピテンシー」を持つ人材である**未来共生イノベーター**を育成する。

RESPECT
Revitalizing and Enriching Society through Pluralism, Equity, and Cultural Transformation

カリキュラムの概要



＊医学系研究科(医学専攻)の履修生は4年制コース。

コミュニティ・ラーニング（1年次）

- 共生の基本的なユニットとして、様々な形のコミュニティを想定。

インターナショナル・スクールの副校長先生より多文化共生についてお伺いする

1960-70年代に公害問題があった地域の街歩きの様子

「いのち・愛・ゆめセンター」の職員の方より差別問題についてお伺いする

RESPECT
Revitalizing and Enriching Society through Pluralism, Equity, and Cultural Transformation

コミュニティ・ラーニング（1年次）

- 東日本大震災の被災地をはじめとする様々な場所での実地のフィールドワークを通して、コミュニティの多様な実態を学ぶ。

宮城県南三陸町において震災の際の避難経路のヒアリング

岩手県野田村でコミュニティラジオの制作に参加

宮城県気仙沼市において漁業への震災の影響を伺う

RESPECT
Revitalizing and Enriching Society through Pluralism, Equity, and Cultural Transformation

公共サービス・ラーニング（1年次）

- 実践的能力を養うために、学校、病院、自治体などの現場で実践家とともに実際にさまざまな活動に従事することを通して共生をめぐる諸問題を体験的に学びます。

男女共同参画センターにおける
インターン

外国人生徒の多い府立高校で
民族教育に関わる

公共サービス・ラーニングの報告会

RESPECT
Revitalizing and Enriching Society through Pluralism, Equity, and Cultural Transformation

プロジェクト・ラーニング（2年次）

- 公共サービスラーニングで得た経験を踏まえて、現場の人々と共同でプロジェクトを立案し、実施することを通して、共生をめぐる諸問題に実践的に対処する経験を積みます。

民族学校の生徒と本学留学生を交えて「こどもの哲学」を実施

多民族、多宗教が共存する地域の街歩きを企画

自然との共生をテーマとした街歩きを企画

RESPECT

Revitalizing and Enriching Society through Pluralism, Equity, and Cultural Transformation

海外のFWや研修の豊富な機会

- 多言語リテラシーやグローバルリテラシーの向上を海外研修やユニークな授業群でサポートします。

英国・ロンドンでの語学研修

未来共生多言語演習Iの様子

カナダ・トロントのペンテコステ派の教会を訪問

RESPECT
Revitalizing and Enriching Society through Pluralism, Equity, and Cultural Transformation

海外のFWや研修の豊富な機会

- 履修生は英国、米国、カナダ、インドネシア、ザンビアなど様々な国での研修を経験できます。

インドネシア・ガジャ・マダ大学における海外研修

ザンビアでの海外研修

米国・ハワイでの海外研修

RESPECT
Revitalizing and Enriching Society through Pluralism, Equity, and Cultural Transformation

今後の活動

海外インターンシップ（3年次）

- 海外の現場、国際機関などで比較的長期のインターンシップに従事します。ここでは、インターンシップ先での実践的経験を積むだけでなく、自らが異文化の中に身を置くことでこれまでの自身のプロジェクトを反省することも目指しています。

フィールド・ラーニング（4年次）

- 博士論文のコアとなるフィールドワークを国内もしくは海外で行い、オリジナリティのある博士論文を執筆するデータを収集します。

RESPECT
Revitalizing and Enriching Society through Pluralism, Equity, and Cultural Transformation

想定されるキャリア

国際社会において

- WHO（世界保健機関）に就職
- グローバル企業に就職
- 外務省に入省
- JICAに就職

日本国内において

- 大学などの教員に
- 国際協力NGO職員に
- 国家／地方公務員に

期待されるのは、これらの組織において俯瞰的・独創的立場から「未来共生」をリードする役割です。

RESPECT
Revitalizing and Enriching Society through Pluralism, Equity, and Cultural Transformation

RESPECT

Revitalizing and Enriching Society through Pluralism, Equity, and Cultural Transformation

大阪大学　未来共生イノベーター博士課程プログラム

– 他者への敬意 – が創造する、「新しい多文化共生社会」

詳しくは、募集要項、リーフレット、
ホームページをご覧下さい。
皆さんのチャレンジを待っています。